

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 31年 4月 1日

事業所名 みらいデイサービス あすなるクラブ本庄

保護者等数（児童数） 27 人 回収数 20 人 割合 74 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3		・部屋が分かれていて 良い・十分かは分からない ・狭いように感じる	利用児童に応じて構造化を実施、 スペースを確保
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	2		・スタッフ数や専門の方 がいるか分からない ・常に子供を見てくれて いる・専門性は個人差	掲示を踏まえ、お伝えをする
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など バリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	5			必要に応じて設置する
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され た上で、放課後等デイサービス計画*1が作成 されているか	20				児童や保護者等のニーズを踏まえて作 成を実施する
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫され ているか	19	1		・満足している・意欲や 体調、興味に応じて活動 を工夫している	活動を発展させながら実施する
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの ない子どもと活動する機会があるか	8	9	3	・特に必要と思わない ・学校のみで良い ・わからない	長期休暇等にて交流活動を実施
保 護 者 へ の 説 明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明が なされたか	19	1			契約時に丁寧に説明を実施する
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達状況や課題について共通理解ができて いるか	19	1		・適切なアドバイスや 電話等の共有があるので 安心出来る。	常に情報共有に努める
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支 援が行われているか	14	6		・色々な相談が助かる ・育児や家庭の悩みを 親身に聞いてくれる。	必要に応じて実施していく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか	15	5		・特に必要だと思わない	保護者様が参加しやすいように 開催日を設定する
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説 明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	17	3		・その都度対応して頂き 助かる	迅速適切に対応をする

等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2		・連絡帳と送迎時に情報の共有が出来るので助かる	連絡帳や電話連絡を実施
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2		・定期的にプリント等を配布して頂く為、様子が分かる	通信にて定期的に発信するホームページを活用する
	14	個人情報に十分注意しているか	20				十分に配慮する
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	4			マニュアルを周知し定期的に実施、公表する
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	9		・実施されているか分からない	定期的に実施し公表する
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1		・毎回楽しみ ・帰宅後の様子も良好	楽しみとなるよう活動内容を設定する
	18	事業所の支援に満足しているか	19	1		・支援内容、スタッフ全てにおいて満足 ・感謝でいっぱい	保護者様とスタッフが共通認識を持って取り組む

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。